

## 平成30年4月 斐伊川水系水質情報

平成30年4月(宍道湖:12日・中海:20日採水)					単位:mg/l(Chl-a: μg/l)					
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	4.6	△	平年並み	2.9	○	良好(平年並み)	3.0	○	良 好
全窒素	上層	0.40	○	良好(平年並み)	0.31	○	良 好	0.39	○	良好(平年並み)
全リン	上層	0.044	△	平年並み	0.022	○	良 好	0.030	○	良好(平年並み)
Chl-a	上層	30	△	平年並み	6.0	△	平年並み	13	△	平年並み
塩化物イオン	上層	1,340	△	平年並み	9,350	△	平年並み	7,280	△	平年並み
	下層	1,400	△	平年並み	17,200	×	やや高い	15,900	×	やや高い
溶存酸素	上層	11.4		平年並み	10.3		平年並み	11.2		平年並み
	下層	10.6		平年並み	6.5		平年並み	6.3		平年並み

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	4.4	横ばい	2.9	横ばい	3.6	横ばい
全窒素	上層	0.59	下降	0.29	横ばい	0.39	横ばい
全リン	上層	0.061	横ばい	0.028	横ばい	0.040	横ばい

宍道湖の透明度は0.9mから1.3mに上昇し、平年並みとなった。中海の透明度は1.8mから2.7mに上昇し、良好。米子湾の透明度は1.4mから1.7mにやや上昇した。

### 【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

#### 1. 水質値について

	↑	★	<非常に高い>
平均値+標準偏差値の3倍	↑	☆	<かなり高い>
平均値+標準偏差値の2倍	↑	×	<やや高い>
平均値+標準偏差値 10年間平均値	↑	△	<平年並み>
平均値-標準偏差値	↓	○	<良好> ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。
平均値-標準偏差値の2倍	↓	◎	<かなり良好> <かなり低い> (塩化物イオン)
平均値-標準偏差値の3倍	↓		

#### 2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化…やや上昇、やや下降、横ばい

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化…横ばい

注) 平均値±標準偏差値 ……全体のおよそ 68.2%

平均値±標準偏差値の2倍…全体のおよそ 95.5%

平均値±標準偏差値の3倍…全体のおよそ 99.7%